

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ



2011年5月27日

報道関係各位

三菱地所レジデンス株式会社
信義房屋不動産株式会社

**三菱地所レジデンスと台湾の大手不動産仲介会社グループの信義房屋不動産が
マンション販売において業務提携**

～ 在日・在アジア中華系顧客に対するマンション販売を強化 ～

日本国内におけるマンション供給戸数トップ(※)の三菱地所レジデンス株式会社と、台湾最大の不動産仲介会社「信義房屋仲介公司」の日本法人である信義房屋不動産株式会社は、この度、「在日・在アジア中華系顧客に対する不動産関連業務」に関し、基本協定を締結しました。

第一弾として、中華系顧客から特にニーズの高い都心エリアに誕生する、「ザ・パークハウス 新宿タワー」、「ザ・パークハウス 愛宕虎ノ門」、「ザ・パークハウス アーバンス 御茶ノ水」などで販売媒介業務を提携し、販売を強化します。

※ 2010年全国事業主別供給戸数ランキング(不動産経済研究所調べ)で、藤和不動産㈱と三菱地所㈱の供給戸数をあわせると業界トップシェアの5,424戸となります。

【業務提携の経緯・目的】

2009年、信義房屋仲介公司の日本法人として設立された信義房屋不動産は、三菱地所グループの分譲物件を含む日本の都心マンションを多数の中華系顧客に紹介し、多くの実績を上げています。2010年5月からは、台湾における日本の不動産への関心の高まりを背景に、現地にて「日本不動産購入セミナー」を定期開催。中でも、三菱地所レジデンスの販売する都心エリアの物件は、好立地と高品質でセミナー参加者から高い注目を集めています。

それを受け両社は、在日・在アジア中華系(台湾・香港・中国)顧客に対する三菱地所レジデンスの分譲マンションの販売強化を図るべく、今般の基本協定の締結に至りました。

【信義房屋不動産の日本における仲介実績と購入者傾向】

- ・ 仲介成約実績70件、約67.5億円(2010年3月～2011年3月末)。
うち、三菱地所グループの分譲マンションの仲介成約実績7件、総額約12.5億円(2010年10月～2011年3月/販売価格4,600万円～34,600万円/平均坪単価約520万円)。
- ・ 主な購入者層と購入目的は、在アジアの中華系医師・上場企業の創業者・中小企業の経営者による投資需要の他、日系企業勤務の会社員の居住用またはセカンドハウス、日本に留学する子弟用、リタイア層の居住用など実需も多い。
- ・ 人気物件の特徴は、新宿区、港区、渋谷区などの都心や、大学や病院が多い千代田区アドレスの物件の高層フロアなど。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三菱地所株式会社 広報部 TEL 03-3287-5200

信義房屋不動産株式会社 TEL 03-5388-6899

<参 考>

【販売媒介提携 第一弾プロジェクト対象主要物件】

「ザ・パークハウス新宿タワー」(東京都新宿区)

西新宿の大型再開発エリアに誕生する免震タワーマンション。都心にありながら居住者専用のプライベートパークを用意。隣接するオフィス棟にはスーパーも開業予定。

所在地：東京都新宿区北新宿2丁目195番10(地番)

構造・規模：鉄筋コンクリート造地下1階地上20階建

住戸数：298戸

住戸面積：48.07㎡～114.88㎡

間取り：1LDK～4LDK

予定販売価格：4,100万円台～14,000万円台
(100万円単位)

竣工：2012年1月下旬(予定)

販売スケジュール：2011年6月上旬第一期販売開始(予定)



<外観イメージ>

「ザ・パークハウス 愛宕虎ノ門」(東京都港区)

東京メトロ日比谷線「神谷町」駅徒歩3分。都心にありながら、風致地区に隣接。都心では希少な緑が前面に広がる閑静な立地が魅力。

所在地：東京都港区虎ノ門3丁目112番8他(地番)

構造・規模：鉄筋コンクリート造地上14階建

住戸数：103戸(うち事業協力者住戸15戸)

住戸面積：44.18㎡～64.52㎡

間取り：1LDK～2LDK

予定販売価格：4,300万円台～7,500万円台
(100万円単位)

竣工：2012年2月下旬(予定)

販売スケジュール：先着順受付中



<東京タワーを臨む立地(右側の茶色のマンション)>

「ザ・パークハウス アーバンス 御茶ノ水」(東京都千代田区)

地下鉄3駅が徒歩2分で利用でき、JR「御茶ノ水」駅徒歩6分、「大手町」駅徒歩10分と便利な交通アクセス。近隣では再開発が進行中の御茶ノ水エリア。

所在地：東京都千代田区神田小川町2丁目14番1他(地番)

構造・規模：鉄筋コンクリート造地上14階建

住戸数：38戸

住戸面積：54.40㎡～95.15㎡

間取り：2LDK・3LDK

予定販売価格：5,488万円～11,888万円

竣工：2012年1月中旬(予定)

販売スケジュール：2011年6月中旬第3期(最終期)販売開始予定



<外観イメージ>

【会社概要】

三菱地所レジデンス株式会社

所在地	東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル
設立	1957年6月1日(2011年1月に名称変更)
資本金	500億円(2011年1月2日現在)
代表取締役社長	八木橋 孝男
従業員数	1,265名(2011年4月1日現在)
事業内容	不動産の販売、不動産の仲介、不動産の賃貸借、工事の請負 不動産の所有・管理および貸借

信義房屋不動産株式会社

所在地	東京都渋谷区代々木2-7-1 昇立ビル2階
設立	2009年12月1日
資本金	8,000万円
代表取締役社長	林 彦宏
従業員数	18名(グループ総数 約4,000名)
事業内容	不動産の売買、仲介、賃貸借、管理および鑑定 不動産の管理、賃貸借および売買の受託 不動産に関する調査、研究およびコンサルティング業務

(参考) 信義房屋仲介公司

所在地	台北市信義区信義路五段100号(信義ビル)
設立	1987年1月21日
資本金	36.59億台湾ドル
代表取締役	周 俊吉
従業員数	約4,000名(台湾)、700人(中国)、18人(日本)
事業内容	①不動産の仲介、賃貸借、管理及び鑑定 ②不動産の管理、賃貸借および売買の受託 ③不動産に関する調査、研究およびコンサルティング業務 ④不動産登記、ローン、税務に関するサービス ⑤エスクローサービス、都市再開発 ⑥文化/教育/公益活動推進 ⑦地域社会との交流活動推進

(参考) 三菱地所グループによるアジアでの住宅事業展開

三菱地所は、アジア圏での不動産マーケットの拡大等を踏まえ、アジア事業の拠点として、2008年10月にシンガポールの現地法人である三菱地所アジア社(Mitsubishi Estate Asia)の営業を開始。2010年11月にはアジア有数の不動産リーディングカンパニーであるキャピタランド社及びシンガポール政府投資公社の不動産投資部門であるGICリアル・エステートの関連会社とジョイント・ベンチャーを立ち上げ、ベトナムでの住宅開発事業参画を決定。さらに2011年3月にはシンガポールにおける約600戸の超高層マンション開発への参画を決定しております。また、2011年5月にはアジアの中でも長期的な成長が見込まれる中国における拠点として、中国・上海市に駐在員事務所を開設するなど、アジア圏での住宅事業の強化を進めています。

また、三菱地所レジデンスにおいても、将来的なアジアでの住宅事業展開を目指すべく、海外事業推進室を設置。三菱地所との連携を図りながら、調査・検討等を行っています。さらに、信義房屋不動産との業務提携等を通して、ノウハウを蓄積し、アジアを中心としたグローバルなマンションの購入ニーズに応えてまいります。